

浅井町ふれあいたより



第 157 号

重点施策「安全で安心なまちづくりと子どもたちの健全育成」

令和 8 年 1 月 1 日 発行

発行者 浅井町地域づくり協議会 一宮市浅井町前野字郷西 85 (浅井町出張所内)

ホームページ 138azai.org(検索「浅井町地域づくり」または上記 QR コードから検索)



新年のごあいさつ

浅井町地域づくり協議会 会長 足立 守

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましてはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、6月の防災訓練、11月の防災リーダー養成講座、防犯パトロールの週4回実施と青パト車の買い替えを行い防災・防犯に力を入れるとともに、「ふれあいたより」を通して皆様に地域づくり協議会の各委員会の活動をお伝えしてきました。今年は、ホームページを活用して、予定や活動内容を迅速にお知らせしていきたいと思います。ぜひ、QRコードを読み取ってご覧ください。



本年も浅井町地域づくり協議会に皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

「利他共生(自分を生かし 共に生きていく)」ために大切なもの ~体育祭と合唱祭を通して~

一宮市立浅井中学校 校長 橋本 雄一郎

10月9日(木)、「気炎万丈 絆と努力の結晶」というスローガンの下、昨年度同様、全校生徒が一堂に会して体育祭を開催することができました。

どの学年も仲間と全力で演技・競技し、その姿から発せられる「気炎(=燃え上がる炎)」のようなエネルギーは見る者にも伝わってきました。中でも、3年生のダンスは特に素晴らしい、一人ひとりの本気が集まった「絆と努力の結晶」を見るることができました。

また、競技している子への「がんばれ～」という声援。1位でゴールした時に出るガッツポーズや満面の笑顔。僅差



【体育祭 3年生のダンス】

で負けてしまい、泣いている子の頭を優しく撫でながら慰める姿。声・表情・行動から、浅井中生の「温かな炎」(心の温かさ)をたくさん感じました。



【合唱祭当日の様子】

練習では、指揮者や伴奏者、パートリーダーを中心に話し合い

ながらクラスをまとめ、自分たちの力で歌を創り上げていきました。合唱祭当日は、練習の成果を存分に發揮し、体育館いっぱいに歌声、歌に込めた想いが響きわたる、素晴らしい合唱祭になりました。

いろいろな性格・考え方をもったクラスの仲間と共に、一つのものを創り上げるとき、うまくいくことばかりではありません。しかし、そこであきらめず、考え、乗り越えることで、オンリーワンの「作品」が完成します。自分を生かし、他者と共に生きていくためには、自分の想いと他者の想いをすり合わせながら、自分の想いを調整していくことが必要になってくるのです。

体育祭や合唱祭などの行事と同じように、今後の日常の学校生活においても、自分の想いを調整することの大切さを伝えていきたいと思います。

1月の行事予定

6日(火) 企画広報委員会・町長会⑧

7日(水) 冬のわくわくイベント(浅井児童館)

17日(土) 青少年スクール④(割りばし鉄砲)

20日(火) 交通安全街頭監視

21日(水) 資源回収・理事会⑤・役員会⑥

27日(火) 浅井南小学校発表会

30日(金) 交通安全街頭監視

31日(土) 浅井北小学校発表会(文化の部)

